

公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第350回例会

日時：2023年9月11日(月) 10:45~16:25

場所：大阪府教育会館 たかつガーデン 2階 コスモス

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7番11号 TEL:06-6768-3911

(近鉄「大阪上本町」駅から徒歩約5分, Osaka Metro 谷町線「谷町九丁目」駅から徒歩約8分. <http://www.takatsu.or.jp/access.html>)

※ 腐食防食部門委員会の法人委員・個人委員はオンラインでの視聴も可能とします。

主題「カーボンニュートラル社会に向けた耐高温環境材料の最新動向」

カーボンニュートラル社会に向けて、各分野が舵を切っている。発電分野はCO₂削減と同時に、経済性と電力供給安定性を考慮すべく、様々な技術革新が検討されている。具体的には、化石燃料の使用をミニマム化する高効率化、水素・アンモニアといった燃料との混焼発電、および化石燃料に依らないCO₂フリー発電である。また、水素を製造する電解技術も大きく進化している。本例会ではこれら技術の最新動向、ならびに設備における高温酸化・高温腐食の状況をご講演いただき、設備に最適な材料の選定とさらなる長寿命化のための材料開発の一助としたい。

— プログラム —

(司会 西山佳孝 日本製鉄(株))

1. 酸素供給デバイスを用いた水素・アンモニア環境における材料の耐環境性評価 10:45~11:35
福本 倫久 秋田大学
 2. 先進超々臨界圧火力発電用耐熱鋼の高温水蒸気酸化挙動に及ぼす添加元素の影響 11:35~12:25
上田 光敏 東京工業大学
- 昼 食 12:25 ~13:30
- Business Meeting 13:30 ~13:45

(司会 亀井裕次 川崎重工業(株))

3. 水蒸気電解水素製造システム用ステンレス鋼の(水素+水蒸気)/大気2相環境 13:45 ~14:35
における高温酸化挙動 川田 康貴 東芝エネルギーシステムズ(株)
林 重成 北海道大学
 4. 太陽熱発電環境における各種耐熱鋼の熔融塩腐食挙動 14:35 ~15:25
西本 工 日本製鉄(株)
- 休 憩 15:25 ~15:35
5. 固体酸化物形燃料電池向け集電金属材料の高耐久性コーティングの実用化 15:35 ~16:25
中尾 孝之 大阪ガス(株)

協賛：化学工学会、火力原子力発電技術協会、近畿化学協会、軽金属学会、資源・素材学会、ステンレス協会、石油学会、日本化学会、日本機械学会、日本金属学会、日本ガス協会、日本原子力学会、日本高圧力技術協会、日本鋼構造協会、日本材料科学会、日本鉄鋼協会、日本非破壊検査協会、日本プラントメンテナンス協会、日本分析化学会、日本防錆技術協会、日本保全学会、日本溶射学会、日本溶接協会、表面技術協会、腐食防食学会、溶接学会

腐食防食部門委員会委員以外の方は、参加費を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員：5,000円、その他非会員：10,000円。

【申込先】〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101 公益社団法人日本材料学会

E-mail: jimu@office.jsms.jp

第350 回例会 参加申し込み要領

申し込み期限： 2023 年 9 月 4 日（火） 正午 **（厳守）**

申し込み先： 日本材料学会事務局, Email: jimmu@office.jsms.jp

（1）会場での参加（腐食防食部門委員会委員および委員外の参加者）

会場での対面方式での参加を希望される方は、上記の期日までに参加者の(a)所属、(b)氏名および(c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで連絡下さい。メールの見出しおよび本文に、「**会場参加申し込み) 腐食防食 350 回例会**」と明記下さい。申し込み期限後および会場での参加申し込みはできません。

会場での参加受け付け及び講演予稿（腐食防食部門委員会資料）の配布はいずれもおこないません。参加者は事前に（法人委員は代表者へ）郵送された腐食防食部門委員会資料あるいはその写しを各自持参下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員については、代表者の所属企業内の **3 名**まで会場に参加できます。個人委員および委員外のご参加は、ご本人 1 名のみとなります。法人委員の参加者は、代表者でとりまとめ、一括でお申し込み下さい。ただし、全体の参加人数が、会場の予定収容人数を上回る見込みとなった場合には、申し込み期限後に参加人数の減員をお願いする可能性があります。

（2）リモート参加（腐食防食部門委員会委員のみ）

腐食防食部門委員会の法人委員および個人委員は、オンライン方式でのリモート参加が可能です。リモートは、原則、視聴のみとします。講演者への質疑を希望する方は会場に参加下さい。

リモート参加希望者は、(1)の会場参加と同じ要領で、期限までに (a)所属、(b)氏名および(c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで申し込み下さい。申し込みが無い場合は参加できません。申し込みのメールの見出しおよび本文に「**リモート参加申し込み) 腐食防食 350 回例会**」と明記下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員は、会場での参加者とは別途で、代表者の所属企業内の原則 5 名までリモート参加が申し込みます。会場での参加の申し込みと同じく法人委員の参加者は、代表者でとりまとめいただき、一括でお申し込み下さい。

リモート参加の申し込み者には、2023 年 9 月 6 日 を目処に、ご連絡いただいたメールアドレス宛に個別に Zoom ミーティングの招待状を送信致します。また、リモート参加者は、次の注意事項を遵守下さい。

<リモート参加の注意事項>

- (1) 日本材料学会事務局に、リモート参加を申し込んだ参加者（以下「リモート参加者」）以外に、お送りする Zoom 招待状の内容を知らせないようご注意ください。
- (2) 申し込み者以外の方が、申し込み者とともに同一施設や同一デバイスで例会内容を閲覧することを禁止します。
- (3) 本例会の静止画および動画の撮影ならびに音声の録音は一切禁止します。また、講演内容および質疑応答の部分および全体の無断での引用・転載を禁止します。
- (4) 本例会の参加に使用する機材および回線の準備・調整は申し込み者でおこなって下さい。当部門委員会では接続に関する技術的な支援は一切おこないません。また、機材および回線の不具合などにより正しく参加や視聴ができない場合の補償はいたしません。

以上